平成○○年（フ）第○○○○号

破産者　○　○　○　○

和解許可申請書

（和解契約方式による簡易分配）

平成○○年○○月○○日

○○地方裁判所第○民事部○係　御中

破産管財人　○　○　○　○

ＴＥＬ　　－　　　　－

ＦＡＸ　　－　　　　－

第１　許可を求める事項

　　　頭書事件について，破産債権者との間で下記内容の和解をすることの許可を求める。

記

１　各届出債権者に対し，別紙配当表（省略）の「配当することができる金額」欄合計額（簡易分配金）を，正式の配当手続によらずに分配する。

２　この分配は，原則として債権者が指定する銀行預金口座へ送金する方法によって行うものとし，送金手数料は財団が負担する。

３　この分配は，全届出債権者が和解契約に同意し，支払手続完了までに新たな債権届出がなされず，新たな公租公課等の財団債権及び優先的破産債権が生じない場合に限って実施する。

|  |
| --- |
| ①現在の財団収集額 金○○○万○○○○円②財団債権予定額　 金○○○万○○○○円（事務費，公租公課，報酬等）③簡易分配金　 　　金○○○万○○○○円（債権額の○．○○％相当額） |

第２　許可を求める理由

１　破産財団には上記①の預金があるが，破産管財人は，各債権者に対し，上記③の金額を正式の配当手続によらず分配し配当に代えることとしたい。なぜなら，本件では債権者が○名と少なく，債権認否において異議を述べる必要がないので，正式の配当手続に長期間を要するのは合理的でなく，破産債権者の利益に適しないからである。

２　手続的には，届出債権者全員に対し，添付の「ご案内」を送付し，債権者全員の同意を得た上で，添付の「和解契約書」に基づく債権者指定の銀行口座に送金することで分配を実施したい。

以上

添付書類

　１　ご案内（案）

　２　和解契約書（案）

　３　預金通帳の写し

一口メモ　免責観察型の家計簿、家計収支表作成の際のアドバイスです。